

定期検査結果

放流水、排ガス、ダイオキシン類の定期検査結果は表7～9および次のとおりである。

(1) 放流水

放流水の水質分析結果は表7のとおりであり、COD(最大値)が保証値を超過することがあるが、その他の項目は全て法基準値及び保証値を満足している。

表7 放流水分析結果

項目 \ 区分		試料数	平均値 ¹⁾	最大値	最小値	保証値	法基準値
令和元年度	pH	12	6.6	6.7	6.5	5.8～8.6	5.8～8.6
	BOD (mg/L)	12	1.5	3.7	0.8	10	20
	COD (mg/L)	12	12	14	10	20	—
	SS (mg/L)	12	1	2	1未満	5	70
	塩化物イオン (mg/L)	12	400	520	320	—	—
	大腸菌群数 (個/cm ³)	12	30未満	30未満	30未満	3,000	3,000
	T-N (mg/L)	12	8.3	19	3.5	20	60
	T-P (mg/L)	12	0.06未満	0.06未満	0.06未満	1	8
	色度 (度)	12	10	13	8未満	30	—
令和2年度	pH	12	6.8	6.9	6.6	5.8～8.6	5.8～8.6
	BOD (mg/L)	12	1.2	2.3	0.7	10	20
	COD (mg/L)	12	14	17	9	20	—
	SS (mg/L)	12	1	3	1未満	5	70
	塩化物イオン (mg/L)	12	400	470	350	—	—
	大腸菌群数 (個/cm ³)	12	30未満	30未満	30未満	3,000	3,000
	T-N (mg/L)	12	4.8	10	2.3	20	60
	T-P (mg/L)	12	0.06未満	0.09未満	0.06未満	1	8
	色度 (度)	12	14	22	8未満	30	—
令和3年度	pH	12	7.1	7.5	6.8	5.8～8.6	5.8～8.6
	BOD (mg/L)	12	1.0	1.7	0.5	10	20
	COD (mg/L)	12	17	22	13	20	—
	SS (mg/L)	12	1	2	1未満	5	70
	塩化物イオン (mg/L)	12	400	470	350	—	—
	大腸菌群数 (個/cm ³)	12	30未満	30未満	30未満	3,000	3,000
	T-N (mg/L)	12	5.7	11	3.3	20	60
	T-P (mg/L)	12	0.07	0.10	0.06未満	1	8
	色度 (度)	12	14	21	10	30	—
令和4年度	pH	12	7.0	7.6	6.6	5.8～8.6	5.8～8.6
	BOD (mg/L)	12	1.5	3.3	0.6	10	20
	COD (mg/L)	12	17	26	12	20	—
	SS (mg/L)	12	1	2	1未満	5	70
	塩化物イオン (mg/L)	12	340	390	280	—	—
	大腸菌群数 (個/cm ³)	12	30未満	30未満	30未満	3,000	3,000
	T-N (mg/L)	12	4.3	6	2.4	20	60
	T-P (mg/L)	12	0.07未満	0.10未満	0.06未満	1	8
	色度 (度)	12	15	22	10	30	—
令和5年度	pH	12	6.9	7.3	6.1	5.8～8.6	5.8～8.6
	BOD (mg/L)	12	0.9	2.5	0.5未満	10	20
	COD (mg/L)	12	15	25	10	20	—
	SS (mg/L)	12	1	2	1未満	5	70
	塩化物イオン (mg/L)	12	310	340	280	—	—
	大腸菌群数 (個/cm ³)	12	30未満	30未満	30未満	3,000	3,000
	T-N (mg/L)	12	5.3	12	3.6	20	60
	T-P (mg/L)	12	0.07	0.10	0.06未満	1	8
	色度 (度)	12	14	19	6	30	—

1) 定量下限値未満については下限値を用いて集計した。分析機関：(株)静環検査センター
※R1.6月、R2.7月、R3.11月、R4.11月、R6.2月のみ(公財)北九州生活科学センター

(2) ばいじんおよび有害ガス

焼却炉排ガス中のばいじんおよび有害ガスの測定結果は表 8 のとおりであり、各項目とも法基準値を満足している。

表 8 ばいじんおよび有害ガス測定結果（焼却炉）

測定年月日 測定項目		R1		R2		R3		R4		R5		法基準値
		9月26日	3月12日	9月18日	3月11日	9月3日	3月17日	9月16日	3月2日	9月21日	3月7日	
ばいじん	標準酸素濃度 (12%)換算値 (g/m ³)	0.13	0.12	0.17	0.13	0.14	0.056	0.17	0.071	0.10	0.11	0.25
硫黄 酸化物	排出量 (m ³ /h)	0.53	0.37	0.16	0.07 未満	0.40	0.15	0.074 未満	0.061 未満	0.22	3.60	11.1 ¹⁾
窒素 酸化物	標準酸素濃度 (12%)換算値 (ppm)	100	88	98	89	82	77	65	95	74	87	規制 対象外
塩化水素	標準酸素濃度 (12%)換算値 (mg/m ³)	15	19	14	30	22	18	20	12	11	41	700
水銀	標準酸素濃度 (12%)換算値 (μg/m ³)	0.5	0.6	1.4	0.8	1.25	0.55	0.18 ²⁾	2.05	0.91	12	50

1) 煙突の高さ：15m、煙突口径：1.27m、排ガス量：13,855m³/時、排ガス温度：350度、K値：17.5の設計条件より算出

2) 測定日：令和4年9月6日

分析機関：(株)静環検査センター

(3) ダイオキシン類

焼却炉排ガス、ばいじん、焼却灰中のダイオキシン類測定結果は表 9 のとおりであり、各試料とも法基準値を満足している。

表 9 ダイオキシン類測定結果（焼却炉）

測定年月日 試料		R1	R2	R3	R4	R5	法基準値
		9月26日	9月18日	9月3日	9月16日	9月21日	
排ガス	(ng-TEQ/m ³)	0.079	0.003	0.069	0.047	0.068	10
ばいじん	(ng-TEQ/g)	0.0034	0.0036	0.0000085	0.0035	0.0047	3
焼却灰	(ng-TEQ/g)	0.000000085	0.000015	0.004	0	0	3

分析機関：(株)静環検査センター

試験成績書

大川柳川衛生組合

様

計量証明事業所 鹿児島県計量登録 第96号
株式会社 静環検査センター
本社：静岡県藤枝市高柳2番地
事業所：鹿児島県霧島市牛久保大字中原2265番7
TEL：0995-43-8501 FAX：0995-43-6475
環境計量士（濃度関係）
（登録 第11355 号） 森 俊樹

受付年月日	令和7年1月16日	受付方法	収集
採取年月日	令和7年1月16日	採取時刻	13時34分
採取者	大川衛生組合		
試料名	乾燥汚泥		
採取場所	大川柳川衛生組合 筑水園		
特記事項	含有試験 窒素, リン酸, 加里, 銅, 亜鉛, 石灰, C/N比は現物、その他は乾物あたりの表記である。		

（採取以外の試料については、依頼者のお申し出により記載致しました。）

ご依頼を受けました上記試料について試験した結果を下記の通り報告致します。

（採取以外の受付試料については、搬入された時点から当方の管理下となります。）

試験項目	単位	試験結果	試験方法
窒素全量 (T-N)	%	5.6	肥料等試験法 (2017) 4.1.1. a
リン酸全量	%	4.6	肥料等試験法 (2017) 4.2.1. a
加里全量	%	0.4	肥料等試験法 (2017) 4.3.1. a
銅全量	mg/kg	240	肥料等試験法 (2017) 5.10.1. a
亜鉛全量	mg/kg	1100	肥料等試験法 (2017) 5.9.1. a
石灰全量	%	1.7	肥料等試験法 (2017) 4.5.1. a
ひ素	%	0.0018	肥料等試験法 (2017) 5.2. a
カドミウム	%	0.00018	肥料等試験法 (2017) 5.3. a
水銀	%	0.00003	肥料等試験法 (2017) 5.1. a
ニッケル	%	0.003 未満	肥料等試験法 (2017) 5.4. a
クロム	mg/kg	50 未満	肥料等試験法 (2017) 5.5. a
鉛	%	0.001	肥料等試験法 (2017) 5.6. a
炭素窒素比 (C/N比)	—	6.1	肥料等試験法 (2017) 4.11.2
水分含有量	%	10.7	肥料等試験法 (2017) 3.1. a
— 以下 余 白 —			
備考：			

※試験結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を示します。

当社の許可なく、本試験成績書の一部を複製し使用することを禁止します。